しょう2 こくご「話す・聞く・書写」 その1

なまえ ＿＿＿＿＿＿　　がつ　にち　てん ＿＿＿ / 20

1　「犬も ねこも 毛が ある。」は、何を 言って いる 文？

ア 同じ ところ　**イ** こまった ところ　**ウ** すきな ところ　**エ** ちがう ところ　こたえ ＿＿＿

2　「口」は 何画で 書く？

ア 1画　**イ** 2画　**ウ** 4画　**エ** 3画　こたえ ＿＿＿

3　「だれが・いつ・どこで・何を」。「ゆうびんきょくで」は どれに 当たる？

ア いつ　**イ** 何を　**ウ** どこで　**エ** だれが　こたえ ＿＿＿

4　教室で はっぴょう する ときの 声の 大きさは？

ア 耳が いたく なる ほどの 大声　**イ** となりの 人にも 聞こえない 声

ウ いちばん うしろの 人まで とどく 声　**エ** 口を あけない ままの 声　こたえ ＿＿＿

5　「小」の 1画目は どれ？

ア 左の 点　**イ** まん中の たて画　**ウ** 右の 点　**エ** どれから でも よい　こたえ ＿＿＿

6　「九」の 1画目は どれ？

ア 左はらい　**イ** よこから まがる 線　**ウ** 点　**エ** 右はらい　こたえ ＿＿＿

7　「カブトムシの よう虫は 土の 中で 冬を こします。」よう虫が いる ところは？

ア 木の 上　**イ** 土の 中　**ウ** 花の 中　**エ** 水の 中　こたえ ＿＿＿

8　字を 書く とき、紙を おさえる のは？

ア ひじ　**イ** えんぴつ　**ウ** 書かない ほうの 手　**エ** あご　こたえ ＿＿＿

9　話し合いで、友だちと いけんが ちがう ときは？

ア 大きな 声で 言いかえす　**イ** だまって 下を むく　**ウ** とちゅうで さえぎって 言う

エ さいごまで 聞いてから 自分の 考えを 言う　こたえ ＿＿＿

10 「あしたは ぼうしと 水とうを もって 来て ください。」もって 来る ものは？

ア 水とうと おべんとう　イ ぼうしと 水とう　ウ ぼうしと かさ　エ かさと 本

こたえ ＿＿＿

11 字を 書く ときの すわり方で よい のは？

ア いすに よこむきに すわる　イ つくえに むねを つけて すわる

ウ せなかを のばし 足の うらを ゆかに つける　エ 足を くんで すわる　こたえ ＿＿＿

12 「十」の 1画目は どれ？

ア よこ画　イ たて画　ウ 左はらい　エ 右はらい　こたえ ＿＿＿

13 「川」の 1画目の おわりは？

ア とめ　イ はらい　ウ おれ　エ はね　こたえ ＿＿＿

14 「左」の 1画目は どれ？

ア エの 下の よこ画　イ 左はらい　ウ よこ画　エ エの たて画　こたえ ＿＿＿

15 ます目に 字を 書く ときに よい のは？

ア ますの 線の 上に 書く　イ ますから はみ出して 書く　ウ ますの まん中に 書く

エ ますの すみに 書く　こたえ ＿＿＿

16 読みかえして 直す ところが ある 文は どれ？

ア 友だちと 学校に 行った。　イ えきえ 行って 電車に のった。　ウ 本を 読んで ねた。

エ えきへ 行って 電車に のった。　こたえ ＿＿＿

17 はっぴょうの さいごに 言う ことばで よい のは？

ア つぎに　イ これで おわります　ウ はじめに　エ まず　こたえ ＿＿＿

18 すきな 本を しょうかい する とき、まず 言うと よい ことは？

ア 本の ねだん　イ 本の おもさ　ウ 本の 名前　エ 本の ページの 数　こたえ ＿＿＿

19 話し合いで いけんを 言う とき、わけも 言うと よい のは なぜ？

ア なっとく して もらいやすい から　**イ** 声が 大きく なる から　**ウ** 話が 長く なる から

エ 時間が あまる から　こたえ ＿＿＿

20 「小」の まん中の たて画の おわりは？

ア はらい　**イ** とめ　**ウ** はね　**エ** おれ　こたえ ＿＿＿

こたえと かいせつ　しょう2 こくご「話す・聞く・書写」 その1

1　**ア 同じ ところ**

「も」が 2つ ある。

2　**エ 3画**

右上の かどは おれて つづく。

3　**ウ どこで**

ばしょを あらわす。

4　**ウ いちばん うしろの 人まで とどく 声**

みんなに 聞こえる ように。

5　**イ まん中の たて画**

まん中が 先。

6　**ア 左はらい**

ななめに はらう 画が 先。

7　**イ 土の 中**

「で」の 前を 読む。

8　**ウ 書かない ほうの 手**

もう 一方の 手を つかう。

9　**エ さいごまで 聞いてから 自分の 考えを 言う**

あいての 考えも 聞く。

10　**イ ぼうしと 水とう**

2つとも 聞きとる。

11　**ウ せなかを のばし 足の うらを ゆかに つける**

グー 1つぶん つくえから はなれる。

12　**ア よこ画**

まじわる ときは よこ画が 先。

13　**イ はらい**

左下へ すっと ぬく。

14 **ウ よこ画**

「右」と 1画目が ちがう。

15 **ウ ますの まん中に 書く**

まわりを 少し あける。

16 **イ えきえ 行って 電車に のった。**

どこへ 行くかを あらわす 字。

17 **イ これで おわります**

おしまいの あいず。

18 **ウ 本の 名前**

なにの 話か 分かる ように。

19 **ア なっとく して もらいやすい から**

どうして そう 思うのか つたわる。

20 **ウ はね**

さいごに ちょんと 左上へ。